

# 1

# 東 東 東 TOHO

産 産 産

JAN/2017/Vol.142

〇めがね橋ライトアップ

URL : <http://vill.toho-info.com>



福岡県東峰村

毎月15日発行

目次

- 2p // 3p ○ ○ ○ 年頭のおいせつ
- 4p // 5p ○ ○ ○ 三つス&トビックス
- 6p // 7p ○ ○ ○ 地域おとし協力隊活動日誌
- 8p // 9p ○ ○ ○ 公民館ひまじ
- 10p ○ ○ ○ ○ ○ 朝倉地域の観光情報サイト
- 11p ○ ○ ○ ○ ○ 保健師からのお知らせ
- 12p // 16p ○ ○ ○ 役場からのお知らせ
- 16p // 18p ○ ○ ○ くらし情報
- 19p ○ ○ ○ ○ ○ 村の行事、在宅医表
- 20p ○ ○ ○ ○ ○ 東峰いきもの係





東峰村長 澁谷博昭

# 年頭の

新年あけましておめでとうございます。

村民の皆さまには、平成 29 年の輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

また、昨年一年間、村政に対し深いご理解とご協力を賜りましたことを、心よりお礼を申し上げます。

本年も、安心・安全で活力ある持続可能な村づくり、皆さまが自慢できる「良い村づくり」に全力で取り組んでまいり所存でございますので、引き続き村政へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、昨年は世界中で政治・経済・自然災害等、歴史に残る大きな出来事が起きた一年でありました。

自然災害では、4月に熊本地震、夏には台風 10 号による東北、北海道の豪雨など、甚大な災害が発生し多くの方々が被災されました。いまだに避難生活を余儀なくされている方々には衷心よりお見舞いを申し上げ、本年は少しでも状況が好転されるよう願っております。また、熊本地震の際には、村民の皆さまより多くの義援金・支援物資を頂き、皆さまの温かいお心遣いに心より感謝申し上げます。このような災害は決して他人事ではなく、本村でも起こりうるものです。そのため、災害対策・対応を重要な政策と定め、昨年も自衛隊・警察・県など関連機関と連携のもと防災訓練を実施し、一昨年よりも 246 名多い 1,086 名の皆さまのご参加をいただき、非常に実践的な訓練が実施できました。今後も訓練を通じ、災害に対する心構えや行動を学ぶ取り組みを、継続的に実施していく所存でございます。

本村での重要課題であります「東峰村まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関連する各種事業への取り組みは、申請した交付金がすべて国から採択され、順調に実施されつつあります。また、創生総合戦略の目標である「持続可能な村づくり」を達成するため、子育てしやすい村づくり、高齢者が生きがいを持てる村づくり、特産品の開発、商工観光の推進、企業の誘致等に積極的に取り組んできました。

本村の基幹産業であります農業の振興につきましては、昨年 9 月開業のライスセンターが順調に稼働し、当初目標の約 2 倍の委託をいただきました。これもひとえに、本村の農業振興事業に対する村民の皆さまのご理解とご協力の賜であり、心より感謝を申し上げます。

教育分野につきましては、東峰学園が学習、スポーツ双方で、優秀な成績を残すことができました。また、「平成 28 年度福岡県公立学校優秀校表彰」の決定を受けるなど、質の高い教育が実現できております。このような成果は先生、保護者、地域の方々の協力の賜だと感謝を申し上げるとともに、教育行政の更なる充実にも取り組んでまいります。

昨年は、東峰村が多くのメディアに取り上げられた一年でもありました。民放の情報番組による放映、そして、NHK 福岡放送局が福岡発地域ドラマ「たからのとき」の撮影と放映が決定するという、本村始めて以来の大きなニュースもありました。このような、メディアへの積極的な情報発信の結果、村の祭りや、催し物では多くの観光客に来村をいただきました。本年も、様々なメディアとの協力・連携により、積極的な情報発信を行い、「観光立村東峰村」への取り組みを強化してまいります。

福祉分野につきましては、本年は地域包括ケアシステム制度の導入を見据え、医療や介護、生活支援体制等、総合的な福祉の充実に努め、高齢者の皆さまが安心して充実した生活を送れる地域づくりを積極的に推進してまいります。また、若い人たちが結婚し子育てがしやすい環境づくりをさらに推進し、「住んで良かった」「これからも住み続けたい」と実感できるような村づくりに邁進してまいります。

福岡県で「一番小さな村」、「一番高齢化率の高い村」の本村ではございますが、「住んでいる人、訪れる人、移住してくる人」にも良い村を作るために、村長以下、役場職員全員で努力させていただく所存でございますので、本年も村政に対しご理解とご協力を賜りますよう心よりお願いを申し上げます。

本年が皆さまにとって健康で、喜びと幸せに満ちた素晴らしい一年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

# あいさつ



東峰村議会 議長 大蔵久徳

新年あけましておめでとうございます。平成 29 年の年頭に当たり東峰村議会を代表いたしまして謹んで新春の挨拶を申し上げます。

村民の皆様にかかれましては輝かしい新春を健やかに迎えの事とお慶び申し上げます。また日頃より議会活動に対しご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年を振り返ってみますと、4月に発生した熊本地震が強く印象に残っています。本村に於いても震度4という今までに経験したことのない揺れを観測しました。被災地では未だ復旧の進まない地域もあり一刻も早い復旧復興を望むところです。時として自然災害は我々の想像をはるかに超える規模で襲って来るという恐ろしさを体験し、その対策の必要性を痛感いたしました。

8月に行われたリオデジャネイロオリンピック、パラリンピックでの日本人選手の活躍には、多くの方が感動しテレビの前にくぎ付けとなりました。また、福岡にゆかりのある大隅良典教授がノーベル医学・生理学賞を受賞されたことは、私たちにとっても大変うれしいことでありました。

さて、政府によると、本年度の国の税収は前年度実績を下回る見込みとのこと。円高により輸出産業がダメージを受けた為、法人税が大きく落ち込んだことが主因となっており、今後の経済財政運営に影響を及ぼすことは必至です。地方ではアベノミクスによる景気回復の恩恵を実感できないままであり、今後一層の経済対策を強く望むところです。

村内に目を向けると昨年度、農業従事者の長年の望みでありましたライスセンターが開業いたしました。これからの米作りに大きな助けとなるものと期待をするものです。しかし、米に限らず農業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いています。生産効率の悪い山間地でも農業を続けていける様、国・県に働きかけることが重要と考えます。

また、昨年度行われた国勢調査の結果によると、東峰村の人口は2,174人と合併時の2,749人から大きく減少し、高齢化率も40%を超えました。人口減少の勢いが急速に進んでいる現状に愕然といたしました。東京一極集中を解消し、地方の人口減少に歯止めをかけるため、本村でも村の特性を活かした地方版総合戦略を策定しました。本年度の地方創生は、策定から事業展開の段階に入り、東峰村に於いても多くの地方創生関係の事業が行われています。すぐに結果が現れるわけではありませんが、今後も地方創生を強く推し進めていかなければなりません。全国町村議長会では、地方創生のさらなる推進、町村財源の充実強化を特別決議し要望活動を行ったところです。

さて、議会はこれまでも各種団体との意見交換を行ってきたところですが、今後も様々な団体と積極的に行ってまいりたいと思っています。地域の皆様と連携を密にし、よりよい村づくりのため、力を注いでまいります。

結びに、村民の皆様にとりまして、本年も素晴らしい年であります事を心からお祈り申し上げまして、新年の挨拶といたします。



# Toho News & Topics

## 村のニュース&トピックス

12月4日～10日は人権週間でした

### ■「人権週間」

12月5日（月）に「人権週間」の一環として、街頭啓発を行いました。澁谷村長をはじめとする東峰村人権教育推進協議会委員で、午前7時30分から宝珠山交差点、午前11時からは道の駅小石原にて、啓発物品を配布しながら、啓発活動を行いました。

朝の出勤前で慌ただしい中、委員の呼びかけに笑顔で応じていただき、ありがとうございました。



▲宝珠山交差点での啓発活動

### ■人権教育研修会（人権映画上映会）



▲人権映画上映前の様子

12月9日（金）いずみ館多目的ホールにおいて、人権教育研修会を開催いたしました。

今回は、認知症・介護をテーマとした映画「ペコロスの母に会いに行く」の上映を行い、高齢者に対する差別や人権について考える機会としました。本編では、笑いあり涙ありで観る人それぞれの経験で思い出すものが違っていたようです。孫のやさしい気遣いや、息子の母を大切に思う気持ちに、気づかされることもありました。当日は、158名のご来場をいただき、誠にありがとうございました。

来年度も映画上映会を開催予定ですので、ぜひご参加ください。

#### 人権週間とは？

1948年12月10日、国際連合の総会で世界人権宣言が採択されました。このことを記念して、日本では1949年に12月10日を最終日とする一週間（12/4～10）を人権週間と決めました。

人権週間の期間中、世界人権宣言の趣旨とその重要性を広く訴えかけるとともに、人権尊重意識の普及高揚を図るため、集中的な啓発活動が行われています。東峰村では街頭啓発や企業啓発、人権研修会等を実施しています。